

2006 年度

科目名 文献調査法	対象学科・学年 文学部日文3 回生 教育教福3 回生 文学部英語3 回生 文学部教福3 回生 文学部文財3 回生 文学部コミ3 回生	担当者 垣口 弥生子
授業テーマ 情報サービス概説（前期） レファレンスサービス演習（後期）		
授業の概要と目標 （前期）図書館では、人々のさまざまな情報ニーズに応えるべく、図書館の情報資源を活用して情報サービスを提供している。この科目では、情報源の種類とそれぞれの特徴について基礎的な知識を深めることを目標とする。 （後期）図書館の主要な情報サービスであるレファレンスサービスの内容と方法を、演習形式で学ぶ。まず主要な情報源についての理解を深め、次にそれらを活用するための演習課題を、実際に図書館所蔵の資料を用いて各自で回答を作成し、そのプロセスと結果を授業中に発表する。レファレンスの実践的な能力を養成することを目標とする。		
評価方法 前期は期末試験、後期は演習課題の提出により、主たる評価を行う。このほか出席状況、レポートおよび授業中の発表を加味し、総合的に評価する。		
テキスト （前期）「情報サービス概説」（J L A図書館情報学テキストシリーズ4） （後期）「新版 情報源としてのレファレンスブックス」	著者 小田光宏 編著 長澤雅男・石黒祐子共著	出版社 日本図書館協会 日本図書館協会
参考書 授業中に紹介する	著者	出版社
授業スケジュール・内容 （前期） 1. 情報サービスとはなにか 2. 情報サービスの種類と概要（1）レファレンスサービスの定義・機能 3. 情報サービスの種類と概要（2）レフェラルサービス、利用案内、カレントアウェアネスサービス 4. 情報サービスの種類と概要（3）地域情報サービス、学習情報提供サービスなど 5. 情報源の種類と評価（1） 図書館の情報源の種類 6. 情報源の種類と評価（2） 情報源の評価 7. 情報ニーズへの対応（1） 情報ニーズと情報探索行動 8. 情報ニーズへの対応（2） レファレンスプロセス 9. 情報ニーズへの対応（3） レファレンス質問とレファレンスインタビュー 10. 情報の検索と回答（1） 検索戦略の構築 11. 情報の検索と回答（2） 検索の実行と回答の提供 12. 情報の検索と回答（3） 評価とツールの作成 13. 事実検索の事例 14. 文献検索の事例 15. 電子メディアの活用 （後期） 1. レファレンスの情報源（種類／評価／ガイド） 2. 事実検索の情報源（1）言語・文字の情報源（国語辞書／漢和辞書／対訳辞書／用語索引等）：解説 3. " （1）言語・文字の情報源：演習 4. " （2）事物・事象の情報源（百科事典／専門事典／便覧類／図鑑）：解説 5. " （2）事物・事象の情報源：演習 6. " （3）歴史・日時の情報源（歴史事典／歴史便覧／事物起源・年中行事事典／年表）：解説 7. " （3）歴史・日時の情報源：演習 8. " （4）統計数値の情報源（年鑑／統計資料）：解説 9. " （4）統計数値の情報源：演習 10. " （5）地理・地名の情報源（地名事典／地域年鑑／地図）：解説と演習 11. " （6）人物・団体の情報源（人名事典／人物文献索引／系譜・家系事典／団体名鑑）：解説 12. " （6）人物・団体の情報源：演習 13. 文献検索の情報源（1）図書・叢書の情報源（一般書誌／解題書誌／個人書誌／叢書・合集索引／蔵書目録）：解説と演習 14. " （2）新聞・雑誌の情報源（逐次刊行物リスト／新聞記事索引／雑誌記事索引／抄録誌）：解説と演習 15. ＜総合演習＞		